①実施体制

a 委員会の設置状況　作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部 FD・SD 委員会

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）　c 委員会の審議事項等

令和 7(2025)年度 FD・SD 委員会会議の開催状況

※公務出張等やむをえない場合を除き、全委員出席（オンライン参加無し）

委員会	日時	審議事項
第 1 回教育開発セクション＆FD・SD 委員会合同会議	令和7（2025）年4月 23 日（水） （教員 5 名、職員 5 名）	・令和 7 年度 FD・SD 実施計画について/FD・SD委員会 ・SD 研修 e-JINZAI for University を活用した職員研修について/FD・SD委員会 ・（職員向け）生成 AI の活用研修について/FD・SD委員会 ・数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度の進捗状況について/教育開発セクション ・令和 6 年度年報について ・その他 （調査の関係で教員は FD、職員は SD の受講が必須で、万が一未受講の教職員がいた場合には個別に対応することについて）
第 2 回教育開発セクション＆FD・SD 委員会合同会議	令和 7（2025）年 5 月 28 日（水） （教員 5 名、職員 5 名）	・令和 7 年度前期「授業評価アンケート等」の実施について/FD・SD委員会 ・令和 7 年度作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部ベストティーチャー賞の候補者について/FD・SD委員会 ・WebClass の「コースルーブリック」機能について/教育開発セクション ・教員向け FD 研修「WebClass のコースルーブリック機能について」/FD・SD委員会 ・教員向け SD 研修「アカデミックハラスメント研修」（教員対象）について/FD・SD委員会 ・【緊急開催】職員向け SD 研修「メール誤送信を防ぐためのアプリの使用方法について（情報セキュリティ研修）」/FD・SD委員会 ・職員向け SD 研修「第 1 回情報セキュリティ研修」について ・（職員向け）生成 AI の活用研修について/FD・SD委員会 ・令和 7（2025）年度短大 FD・SD 勉強会について/FD・SD委員会 ・令和 6 年度年報について
第 3 回教育開発セクション＆FD・SD 委員会合同会議	令和 7（2025）年 6 月 25 日（水） （教員 5 名、職員 5 名）	・令和 7 年度作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部ベストティーチャー賞について/FD・SD委員会 ・教職員向け SD 研修「アカデミックハラスメント研修」（教職員対象）について/FD・SD委員会 ・【緊急開催】教職員対象情報セキュリティインシデント研修「メール・偽のセキュリティ画面」/FD・SD委員会 ・「経営・財務状況について」研修（教職員対象）について/FD・SD委員会 ・（職員向け）生成 AI の活用研修について/FD・SD委員会 ・令和 6 年度年報について
第 4 回教育開発セクション＆FD・SD 委員会合同会議	令和 7（2025）年 7 月 23 日（水） （教員 5 名、職員 5 名）	・SD 研修「科研費助成事業説明会（教職員対象）」について/FD・SD委員会 ・SD 研修「障害学生支援「てんかん・アナフィラキシーショック等発作への対応（教職員対象）」について/FD・SD委員会 ・SD 研修「救命講習（教職員対象）」について/FD・SD委員会 ・SD 研修「消防訓練（教職員対象）」について/FD・SD委員会 ・FD 研修「今宿先生・太田先生立案研修」について/FD・SD委員会 ・FD 研修「コースルーブリック機能の活用法」について/FD・SD委員会 ・「学生 FD・SD」について/FD・SD委員会 ・（8 月・9 月開催）職員 SD 研修について/FD・SD委員会 ・生成 AI の活用研修について（職員対象）/FD・SD委員会 ・令和 6 年度年報について ・授業評価アンケート実施期間延長について

第 5 回教育開発セクション＆FD・SD 委員会合同会議	令和7(2025)年 9 月 24 日(水) (教員 5 名、職員 5 名)	・ SD 研修「障害学生支援「(再掲:更新)「てんかん等発作への対応(緊急時対応を含む)」(教職員対象)」について/FD・SD委員会 ・＜学生課向け＞【緊急開催】情報セキュリティインシデント研修について/FD・SD委員 ・【緊急開催】情報セキュリティインシデント研修について/FD・SD委員会 ・令和 7(2025)年度　前期授業評価アンケートの集計結果について ・ベストティーチャー賞受賞者による授業公開について/FD・SD委員会 ・令和 6 年度年報の作業分担について/教育開発セクション
第 6 回教育開発セクション＆FD・SD 委員会合同会議	令和 7(2025)年 10 月 29 日(水) (教員 5 名、職員 5 名)	・令和 6 年度年報について/教育開発セクション ・SD 研修「(障害学生支援)「合理的配慮のメニューと提供までの工夫」(教職員対象)」について/FD・SD委員会 ・令和 7 年度 FD・SD 研修等の実施状況について/FD・SD委員会 ・令和 7 年度後期授業評価アンケートの実施について/教育開発セクション会議 ・令和 7 年度ディプロマサプリメントの発行について/教育開発セクション会議 ・令和 8 年度入学予定者対象　入学前教育について/教育開発セクション会議
第 7 回教育開発セクション＆FD・SD 委員会合同会議	令和 7(2025)年 11 月 26 日(水) (教員 5 名、職員 5 名)	・FD・SD 委員会「副委員長」の選出について/FD・SD委員会 ・SD 研修「職場のメンタルヘルス研修」について/FD・SD委員会 ・SD 研修「(教職員対象)「情報セキュリティ研修」について/FD・SD委員会 ・令和 7 年度 FD・SD 研修等の実施状況について/FD・SD委員会 ・令和 7 年度後期授業評価アンケートの実施科目について/教育開発セクション会議 ・令和 7 年度年報の目次と分担について/教育開発セクション
第 8 回教育開発セクション＆FD・SD 委員会合同会議	令和 7(2025)年 12 月 24 日(水) (教員 5 名、職員 5 名)	・【SD 研修・教職員対象】“こんなときどうすればよいか”現場から考える合理的配慮(キャンパスライフ支援室企画)/FD・SD委員会 ・【SD 研修】「令和8年度シラバスの作成方法の変更について」～CampusPlan Smart 版対応～/FD・SD委員会 ・【SD 研修】情報セキュリティ研修(教員向け)/FD・SD委員会 ・第 2 回「職員向け生成 AI の活用研修」について/FD・SD委員会 ・令和 7 年度全学 FD・SD 研修実施状況について/FD・SD委員会 ・令和 7 年度作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部ベストティーチャー賞・ベストティーチャー特別賞表彰式の開催について/FD・SD委員会
第 9 回教育開発セクション＆FD・SD 委員会合同会議	令和 8(2026)年 1 月 28 日(水) (教員 5 名、職員 5 名)	・授業評価アンケートの回答状況及びフィードバック方法について/ FD・SD 委員会 ・令和 7 年度年報作成に関する統一事項について/教育開発セクション・FD・SD 委員会 ・令和 7 年度残りのFD・SD研修について/ FD・SD 委員会 ・令和8年度 FD・SD 実施の方針について/FD・SD委員会 ・東京大学 Coursera について/FD・SD委員会 ・令和 8 年度 FD・SD 研修実施計画(案)について/FD・SD委員会 ・作大 e ラーニングの実施状況/教育開発セクション
第 10 回教育開発セクション＆FD・SD 委員会合同会議	令和 8(2026)年 2 月 25 日(水) (教員 5 名、職員 5 名)	・後期授業評価アンケート結果に伴う授業改善について/ FD・SD 委員会 ・SD 研修「学外活動と合理的配慮(キャンパスライフ支援室)」について/ FD・SD 委員会 ・【年報】教育開発セクション会議＆FD・SD委員会 活動報告書 令和7(2025)年度について/教育開発セクション＆FD・SD 委員会 ・令和 8 年度 FDSD 委員会活動方針よび実施計画について【別紙】(案)について/FD・SD委員会

②実施状況

a 実施内容　b 実施方法　c 開催状況(教員の参加状況含む)

令和 7(2025)年度 FD 及び SD 研修　実施一覧

区分	日時	題名	概要	担当部署: 発表者	教員 参加者	職員 参加者	学生 参加者	実施 方法
SD ①	2025 年 4 月 8 日	新任教員のための授業研修会	新任教員のための授業研修会を開催し、以下のとおり概要について説明を行った。 (1)大学で活用されているシステム (2)授業実施における各種システムの活用 (3)生成 AI の活用 (4)本学学生の様子 (西谷　健次　教授　(FD･SD 委員長, 人間文化学部)今宿　裕　教授　(FD･SD 委員, 経営学部)矢野　善教　准教授(FD･SD 委員, 短期大学部))	大学教育センター	6	2		●対面実施
SD ②	2025 年 4 月 28 日	新任教職員研修	内容:学長挨拶(教員心得,令和 6 年度学長方針)、学校法人船田教育会、管理運営体制、研究体制、就業規則、職場内ルール、本学の ICT 環境とその活用について　など(渡邊　弘　学長、渡瀬　政道　常務理事、中山　忠男　事務局長、松本　光治　法人事務局総務課長、平野　友理　図書情報課長)	法人事務局	5	11		●対面実施
SD ③	2025 年 5 月 9 日～5 月 30 日	大学におけるカリキュラムマネジメント研修〈初級編　〉(e-JINZAI)	本研修では、職員一人ひとりがカリキュラムへの理解を深めることを目的として、大学における「カリキュラムの重要性」や「3つのポリシー」について学ぶ。『e-JINZAI for university』による WEB 研修(講師:杉谷　祐美子　氏　青山学院大学　人間科学部教育学科教授)	大学教育センター		43		●オンライン実施
SD ④	2025 年 6 月 12 日	【緊急開催】SD 研修　メール誤送信を防ぐアプリ	本研修は、情報セキュリティインシデントの防止と対応を目的としており、メールの誤送信を防ぐアプリ「MailAdviser」を導入したことから、今回はその使用方法について学ぶ。本研修を通じて、情報セキュリティの重要性を再認識し、適切な対策を講じることで、本学におけるインシデントの発生を未然に防ぐことを目指す。(講師:SUC-CSIRT 最高情報責任者(CIO)平野　友理)	大学教育センター　／講師(情報セキュリティインシンデント対応チーム「SUC-CSIRT」最高情報責任者(CIO)　平野　友理)		37		●対面実施
SD ⑤	2025 年 5 月 30 日	第 14 回 FD･SD 研修会「大学認証評価(第4クール)における IR の役割」	宇都宮市創造都市研究センターは、市内4私立大学(宇都宮共和大学、作新学院大学、帝京大学宇都宮キャンパス、文星芸術大学)が連携し、「創造都市　宇都宮都市圏」の形成を目的に設立された組織で	地域協働広報センター	6	11		●対面実施

			ある。講演「大学認証評価（第4クール）における IR の役割」（講師　西谷　健次氏　作新学院大学　心理学研究科長）					
SD⑥	2025 年 6 月 11 日・6 月 18 日	【緊急開催】情報セキュリティインシンデント研修（メール・偽のセキュリティ画面対応方法など）	本研修では、インシデント案件が多発する中、これまで本学で起きた事故事例を振り返りながら再発防止のための対策と注意点を改めて確認する。また本学事務局で新たに導入したメール誤送信を防ぐためのアプリ「MailAdviser」を紹介する。（講師：SUC-CSIRT 最高情報責任者（CIO）平野　友理）6/11 対面開催後、6/18 に対面での追加開催を行った。	大学教育センター／講師（情報セキュリティインシンデント対応チーム「SUC-CSIRT」最高情報責任者（CIO）　平野友理）	53	44		●対面実施
SD⑦	2025 年 6 月 23 日～6 月 30 日	アカデミックハラスメント研修「ハラスメントを「自分ごと」として考える」	アカハラは、教育・研究の自由を脅かすだけでなく、健全な学問環境の維持を困難にする要因ともなる。当研修では、安心して学び・働ける環境づくりをテーマに実施する。（監修　村田　明日香　教授　キャンパスハラスメント防止対策委員長）	大学教育センター	48	49		●オンライン実施
SD⑧	2025 年 7 月 30 日	「経営・財務状況」について	「経営・財務状況」について 本研修では、本学の経営・財務状況について学び、教職員全員が今後の本学の経営に対する考え方について共通理解することを目指している。（講師　古内　伸一　法人事務局長）	法人事務局	43	46		●対面実施
SD⑨	2025 年 7 月 25 日	第 16 回 FD・SD 研修会「DX 時代におけるコンテンツ技術の可能性」	宇都宮市創造都市研究センターは、市内４私立大学（宇都宮共和大学、作新学院大学、帝京大学宇都宮キャンパス、文星芸術大学）が連携し、「創造都市　宇都宮都市圏」の形成を目的に設立された組織である。講演「DX 時代におけるコンテンツ技術の可能性」（講師　佐々木　茂　氏　帝京大学宇都宮キャンパス総合理工学科教授／田中　誠一　氏　文星芸術大学マンガ専攻特任教授）	地域協働広報センター	3	1		●対面実施
SD⑩	2025 年 8 月 6 日	科研費助成事業説明会	科学研究費助成事業に関する理解を深め申請率及び採択率の向上を図り、本学の学術研究の進展に寄与することを目的とする。Zoom 視聴「科研費助成事業説明会／宇都宮大学科研費説明会 2025」（講師　輿座　丈仁　氏　文部科学省学術研究推進課）	総務課	23	12		●オンライン実施

SD ⑪	2025 年 9 月 10 日	【第 1 回】生成 AI 活用研修	職員による生成 AI の活用に関する勉強会「第 1 回生成 AI 活用研修～業務中の活用事例紹介～」（講師：西谷 健次 作新学院大学 心理学研究科長/FD・SD 委員長）	大学教育センター	1	9		●対面実施
FD ⑫	2025 年 9 月 22 日～10 月 6 日	「コースルーブリックを活用してより深い学びを」	WebClass に新しく追加された「コースルーブリック」は、リフレクションを LMS 上で効果的に実施する機能である。研修では、コースルーブリック機能の使い方、授業での実践事例の報告を行う。（人間文化学部特任教授 髙山 裕一／人間文化学部特任教授 浪花 寛／図書情報課長 平野 友理）	大学教育センター／人間文化学部特任教授 髙山 裕一／人間文化学部特任教授 浪花 寛／図書情報課長 平野 友理	37	1		●対面実施
FD ⑬	2025 年 9 月 18 日	学生 FDSD「自分の大学について考えよう」	学生 FD や本学の教育について理解を深めるとともに、FD・SD活動に学生の声を反映させながら本学全体の教育力の向上を目指すべく、学生・教員・職員が一堂に会して気軽な雰囲気の中で語り合う「作新学院大学 学生 FD・SD～自分の大学について考えよう～」を開催する。（メインファシリテーター 今宿 裕教授（FD･SD 委員，経営学部））	大学教育センター	3	4	8	●対面実施
SD ⑭	2025 年 8 月 18 日～9 月 22 日	大学におけるカリキュラムマネジメント研修〈中級編 〉（e-JINZAI）	本研修では、職員一人ひとりがカリキュラムへの理解を深めることを目的として、「初級編」に続き、「中級編」として、大学における「カリキュラム編成の基本事項」や「体系的なカリキュラムの編成」について学ぶ。『e-JINZAI for university』による WEB 研修（講師：杉谷 祐美子 氏 青山学院大学 人間科学部教育学科教授）	大学教育センター		52		●オンライン実施
SD ⑮	2025/8/25～	ZERO からはじめる Excel〈集中講義〉～真夏の熱い OA スキル研修～	当研修は、「Excel 初心者研修」と位置づけ、基本機能を見直し、業務に直結する使い方を再発見・再確認していく。「ZERO からはじめる Excel〈集中講義〉～真夏の熱い OA スキル研修～」（講師：平野 友理 図書情報課長）	講師（図書情報課長 平野友理）		15		●対面実施
SD ⑯	2024 年 8 月 4 日～8 月 25 日（e-ラーニング視聴受講期間）、2024 年 9 月 3	令和 7（2025）年度教職員救命講習会～e-ラーニング＋実技講習（AED 含む）～	学内に AED が設置されており、AED 使用が想定される場所に勤務している教職員は、講習を受講する義務がある。e-ラーニング による「応急手当 WEB 講習」普通救命講習編（総務省消防庁）受講＋消防署職員による実技講習 120 分	学生課	10	6	23	●オンラインと対面実施

	日、9 月 11 日(対面講習日程)		(AED 訓練含む)(講師:宇都宮市消防署)					
SD ⑰	2025 年 9 月 10 日	消防訓練研修～災害時における応急対応訓練～	本学職員の防災意識の高揚につなげ、平時の備えや災害時の適切な避難行動促進による逃げ遅れによる人的被害ゼロの実現や防災教育の一層の推進を図る。内容:危機発生時の初期対応や消火活動・避難訓練等の基本的内容(講師:宇都宮市消防署)	施設課	**3**	**39**	**49**	**●対面実施**
SD ⑱	2025 年 8 月 20 日	【緊急開催】【学生課向け】情報セキュリティインシンデント研修(情報漏洩リスクの理解と防止など)	本研修では、実際に発生したインシデントの事例をもとに、リスクの本質を理解し、再発防止に向けた具体的な対策を学ぶことを目的とする。(講師:SUC-CSIRT 最高情報責任者(CIO)平野 友理)	大学教育センター ／講師(情報セキュリティインシンデント対応チーム「SUC-CSIRT」最高情報責任者(CIO) 平野 友理)		**9**		**●対面実施**
SD ⑲	2025 年 8 月 21 日～8 月 28 日	「障害学生の実習と合理的配慮」(キャンパスライフ支援室)	本研修では「障害学生支援」として、てんかん等発作がおきた場合の適切な対応について確認する。熱中症等による緊急時対応にも通じるため、119 番の判断を含めてんかん等発作への基本対応および学内での緊急時対応の手順について、本学教職員の知識習得等を目的として実施する。「障害学生の実習と合理的配慮」(講師 杉原 聡子 准教授 キャンパスライフ支援室)	学生課	**31**	**46**		**●オンライン実施**
FD ⑳	2025 年 9 月 17 日	教員 FD「授業運営と学生指導に関する FD 研修」	本研修では、日頃の授業運営や学生指導における課題を共有し、それらに対する具体的な改善策を検討することを目的とする。(経営学部教授 今宿 裕／人間文化学部 准教授 太田 有紀)	大学教育センター／経営学部教授 今宿 裕／人間文化学部 准教授 太田 有紀	**47**	**5**		**●対面実施**
SD ㉑	2025 年 9 月 25 日～9 月 26 日	緊急開催_【全職員向け】情報セキュリティインシデント研修	本研修では、実際に発生したインシデントの事例をもとに、リスクの本質を理解し、再発防止に向けた具体的な対策を学ぶことを目的とする。(講師:SUC-CSIRT 最高情報責任者(CIO)平野 友理)	大学教育センター ／講師(情報セキュリティインシンデント対応チーム「SUC-CSIRT」最高情報責任者(CIO) 平野 友理)		**46**		**●対面実施**

SD ㉒	2025 年 9 月 22 日	第 17 回 FD・SD 研修会「生成 AI の仕組みと教育への活用」	宇都宮市創造都市研究センターは、市内４私立大学（宇都宮共和大学、作新学院大学、帝京大学宇都宮キャンパス、文星芸術大学）が連携し、「創造都市 宇都宮都市圏」の形成を目的に設立された組織である。講演「生成 AI の仕組みと教育への活用」（講師 高丸 圭一 氏 宇都宮共和大学シティライフ学部教授）	地域協働広報センター	1	1		●対面実施
SD ㉓	2025 年 9 月 24 日	第 18 回 FD・SD 研修会「スポーツビジネスへの挑戦」	宇都宮市創造都市研究センターは、市内４私立大学（宇都宮共和大学、作新学院大学、帝京大学宇都宮キャンパス、文星芸術大学）が連携し、「創造都市 宇都宮都市圏」の形成を目的に設立された組織である。講演「スポーツビジネスへの挑戦－パリオリン ピックと東京世界陸上 から学ぶスポーツビジネス－」（講師 相馬 聡 氏 作新学院大学 経営学部 専任講師／日本陸連オリンピック強化委員）	地域協働広報センター	3	12		●対面実施
FD ㉔	2025 年 11 月 18 日～12 月 16 日	ベストティーチャー賞受賞者による公開授業	ベストティーチャー賞は、学生による授業評価アンケート結果に基づき、毎年度各学部 1 名選出される制度である。ベストティーチャー賞受賞者の授業方法や教授法等を公開することは、本学授業実践の改善の一助になり得、FD 意識の更なる向上に資するものと思われる。本研修では、実際に自らの授業を公開し、授業の視聴者からの振り返りを通して、個々の教員が相互に授業改善のきっかけを得ることを目的として実施する。（経営学部 杉本 育夫 特任教授 「会計学総論 B（上級者コース）」・人間文化学部 浪花 寛 特任教授 「総合的な学習に関する指導法（小・中・高）」）	大学教育センター	19	18		●オンライン実施
SD ㉕	2025 年 10 月 10 日～10 月 17 日	【障害学生支援】合理的配慮のメニューと提供までの工夫	合理的配慮の「配慮期間」や「手続き」など、基本的な事項について改めて確認しながら、よくある疑問にも丁寧にお応えします。 また、配慮が必要な学生との「対話」を大切にしながら、発表やディスカッションへの参加方法を工夫することで、より多様な学びの場を共に築いていくヒントをご紹介します。「合理的配慮の手続きと配慮期間について」（講師 小林 久美 特任講師 キャンパスライフ支援室）「合理的配慮のメニューと提供までの工夫―発表・ディスカッションへの代替案―」（講師 杉原 聡子 准教授	学生課	33	50		●オンライン実施

			キャンパスライフ支援室）					
SD ㉖	2025 年 11 月 13 日～11 月 20 日	職場のメンタルヘルス研修	メンタルヘルス不調を未然に防止するため、労働者自身がストレスに気づき対処するための知識、方法を身につけ、実施することができるよう研修を行い、本学教職員の職場におけるメンタルヘルスリテラシー向上と心の健康づくりに役立てる。e ラーニングで学ぶ「15 分でわかるセルフケア」こころの耳：働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト（厚生労働省）	学生課	**36**	**45**		**●オンライン実施**
SD ㉗	2025 年 12 月 19 日	SA が本気で考える図書館ロジカル防災訓練～見て、聞いて、体験する　Library LIVE～	基本的事項の確認・対応の実際の確認・実地の訓練・振り返り。 1.地震発生時の対応　非常口の確認と玄関の開放確認及び放送確認　課内での役割分担とその練習 2.病人・負傷者対応　館内で病人・負傷者が出た場合の対応の確認とその練習　担架・車いすの確認 3.火災対応　消火器の使い方確認 4.熊との遭遇時の対応	図書館		**13**	**10**	**●対面実施**
SD ㉘	2026 年 1 月 30 日	【第 2 回】生成 AI 活用研修	職員による生成 AI の活用に関する勉強会「第 2 回生成 AI 活用研修～業務中の活用事例紹介～」（講師：西谷　健次　作新学院大学　心理学研究科長/FD・SD 委員長）	大学教育センター	**1**	**7**		**●対面実施**
SD ㉙	2026 年 1 月 28 日	情報セキュリティ研修	本研修では、実際に発生したセキュリティインシデントの事例 をもとに、リスクの本質を理解し、再発防止に向けた具体的な対 策を学ぶことを目的としています。（講師：SUC-CSIRT 最高情報責任者（CIO）平野　友理）	大学教育センター　／講師（情報セキュリティインシンデント対応チーム「SUC-CSIRT」最高情報責任者（CIO）　平野友理）	**32**	**34**		**●対面実施**
SD ㉚	2026 年 2 月 4 日	Campus Plan smart　導入研修～授業実践におけるＰＤＣＡサイクルの回し方～	今回の業務システム導入に伴い、教職員の皆さまが新しい環境を円滑に活用できるよう、FD・SD　研修を実施いたします。講師（西谷　健次　心理学研究科長／図書情報課長　平野　友理）	講師（西谷　健次　心理学研究科長／図書情報課長　平野友理）	**40**	**10**		**●対面実施**

学生FD ㉛	2026年2月4日	令和7年度課外活動団体リーダー研修会	本研修は学生部会が主催し、文化系サークル・体育系サークルにおける学生活動団体のリーダーとなる学生を対象にその資質と能力を高める目的で実施する。 研修Ⅰ　リーダーシップについて 研修Ⅱ　課外活動団体の運営について 研修Ⅲ　普通救命講習～e-ラーニング＋実技講習（AED含む）～	学生課	2	2	45	●対面実施
SD ㉜	2025年3月4日～3月11日	「学外活動と合理的配慮」（キャンパスライフ支援室）	本研修では、障害学生が授業で学外活動（実習系の科目、実技系の科目、課外活動）に参加する際の支援の流れやポイント、留意点を整理する。 1．学外活動と合理的配慮 2．ガイダンス・説明会で学生に伝えてほしいポイント 3．障害学生が合理的配慮をうけて学外活動に参加するまで 連携事例の紹介 「学外活動と合理的配慮」（小林　久美　講師　キャンパスライフ支援室）	学生課	39	38		●オンライン実施
SD ㉝	2026年3月23日	Campus Plan Smart 導入研修 ～「お知らせ機能」に関する、きほんの“き”～	今回の業務システム導入に伴い、職員の皆さまが新しい環境を円滑に活用できるよう、SD研修を実施いたします。 （講師　図書情報課長　平野　友理）	講師（図書情報課長　平野　友理）		13		●対面実施
SD ㉞	2026年3月18日	大学院FD研修「今後の大学院教育のあり方について考える」	本研修では、「大学院の授業・教育改善のためのアンケート」結果に基づき、今後の大学院教育のあり方を模索することを目的とします。	大学教育センター	6			●対面実施
短大FD①	6月18日（水） 12時15分～12時55分	わいわいひろばについて（授業との連動の仕方）	【キーワード】 わいわいひろば、子育て支援、授業感連動 「わいわいひろば」は地域の親子交流の場であり、学生が子育て支援について実践的に学ぶ機会となる。授業との連動について情報共有を行い、各授業におけるわいわいひろばとの連動の方法についての学びを促進する。	短期大学部	12	1		●対面実施
短大SD②	7月2日（水） 12時15分～12時55分	実習について（指導体制や諸問題等）	【キーワード】 実習、指導体制、GPA 2025年度は保育実習Ⅲが32名と過去最多となっており、学生の実習のニーズの変化がうかがえる。また、保育実習と施設実習の連携を強めることを予定しており、実習の指導体	短期大学部	11	1		●対面実施

			制と諸問題に関する理解を深める。					
短大FD③	7月30日（水）12時～13時	短大生の学修時間、学修行動、GPA等に基づく教育活動の点検と見直しについて	【キーワード】 学修行動調査、学生生活アンケート、卒業時満足度調査、GPA（科目別又は学別） 2024年度の「学修行動調査」「学生生活アンケート」「卒業時満足度調査」の調査結果を踏まえた、今後の方向性を協議するとともに、質問内容について検討する。	短期大学部	9	1		●対面実施
短大FD④	8月27日（水）13時～14時	教員間の授業実践情報共有会	【キーワード】 授業実践、ピアレビュー、実践研究 教員同士が授業の内容や実践をグループごとに情報共有し、授業力の向上を目指す。	短期大学部	12	1		●対面実施
短大FDSD⑤	10月22日（水）12時15分～12時55分	1年生学生FDSD	【キーワード】 1年生、抱負と課題 入学後、半期が終了し、前期の振り返り・実習について・後期に向けた展望及び教員への要望を語る機会とする。	短期大学部	7	2	5	●対面実施
短大SD⑥	2月18日（水）12時30分～13時30分	子育て支援ひろば「わいわいひろば」の新たな展開：子育て支援の指導方法の開発	【キーワード】 1年生、抱負と課題 入学後、半期が終了し、前期の振り返り・実習について・後期に向けた展望及び教員への要望を語る機会とする。	短期大学部	10	1		●対面実施
短大FDSD⑦	3月2日（水）11時～12時	2年生学生FDSD	【キーワード】 2年間の総まとめ、後輩へのアドバイス	短期大学部	6	1	6	●対面実施

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

・学生による「授業評価アンケート」の教員個人データ公開による意識向上

・「授業評価アンケート」結果による「ベストティーチャー賞」の選出・表彰

・ベストティーチャー賞受賞者の「公開授業」実施による教員の授業改善

③学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

授業評価アンケート

実施期間	事業名	概要
2025 年 7 月 7 日～7 月 31 日	2025 年度前期	WebClass によるアンケート方式 設問数 18 問 集計及び印刷は本学にて実施
2026 年 1 月 9 日～1 月 30 日	2025 年度後期	WebClass によるアンケート方式 設問数 18 問 集計及び印刷は本学にて実施

b 教員や学生への公開状況、方法等

・学生による「授業評価アンケート」の集計結果を学生に開示

…ファイルを図書館及び情報センター、教務課カウンターへ設置し、自由閲覧とする。

・全体集計結果を大学ホームページへ掲載